

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和8年度吉野ヶ里 園内施設展示計画検討業務
業 務 概 要	計画準備1式、展示物等の現状把握・課題とりまとめ1式、展示方法・見せ方の動向整理や事例収集1式、吉野ヶ里歴史公園の展示計画（案）の策定1式、報告書作成1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 国営海の中道海浜公園事務所長 酒井 翔平 福岡市東区大字西戸崎18-25
契 約 年 月 日	令和 8 年 9 月 1 6 日
契 約 業 者 名	日本工営（株）
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契 約 金 額	24,992,000円（税込み）
予 定 価 格	24,992,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙の通り
業 務 場 所	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手1869 国営吉野ヶ里歴史公園内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 8 年 9 月 1 7 日
履 行 期 間（至）	令和 9 年 3 月 3 1 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和8年度吉野ヶ里 園内施設展示計画検討業務
2. 履行場所 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手1869 国営吉野ヶ里歴史公園内
3. 契約の相手方 住 所： 福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12 R&F センタービル5F
会社名： 日本工営株式会社 福岡支店
電 話： 092-475-7131
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、国営吉野ヶ里歴史公園において、公園の利活用や展示物等の現状把握及び展示方法・見せ方の動向整理や事例収集をしたうえで、維持管理面を考慮した持続可能で魅力ある展示計画検討を行う業務である。

2) 業務の内容

計画準備	1式
展示物等の現状把握・課題取りまとめ	1式
展示方法・見せ方の動向整理や事例収集	1式
国営吉野ヶ里歴史公園展示計画（案）の策定	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低30者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者の1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の実施手順における業務実施手順を示す実施フローの妥当性が記載されていること、及び特定テーマの「国営吉野ヶ里歴史公園の展示に関する既存方針計画や課題等を踏まえつつ、持続可能で魅力ある展示計画（案）を策定する上での留意点」に対する技術提案について与条件との整合性がとれ、着眼点、問題点、解決方法等が記載され、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

国営海の中道海浜公園事務所 歴史公園課長